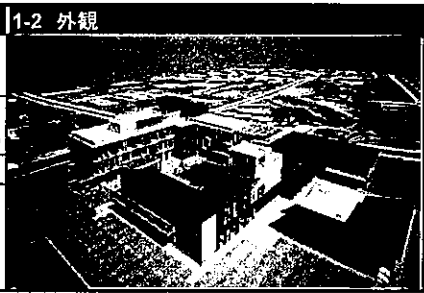


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)井手町新庁舎等建設工事	階数	地上3F
建設地	京都府綾喜郡井手町大字井手小字	構造	木造
用途地域	地域指定なし、防火地域指定なし	平均居住人員	225人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	事務所、飲食店、集会所、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年3月21日
敷地面積	10,677㎡	作成者	藤澤達郎
建築面積	1,362㎡	確認日	2022年3月30日
延床面積	2,251㎡	確認者	汐見明男



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	84%
③上記②以外の	84%
④上記②	84%

(kg-CO₂/年・㎡)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	2.5% ≤ [昼光率]。 JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	BPlm = 0.69。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物に対して84%。
Q2 サービス性能	会議室の天井高2.9m以上。売場の天井高3.0m以上。階高3.9m以上。 事務所・飲食店・物販店用途: 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	
LR2 資源・マテリアル	節水コマなどに加えて、省水型機器(節水型便器)を用いている。 LGS使用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される